

6. 施策項目(事務事業)ごとの取り組み概要・成果や課題・今後の方向性

(1) 健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境づくり

①子育て支援と幼児教育の充実

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性																								
認定こども園事業	<p>急速な少子化の進行や家庭・地域を取り巻く環境の変化に伴い、小学校就学前の子どもに幼児教育・保育等総合的に提供する。</p> <p>【入所人員】</p> <table border="1" data-bbox="331 689 655 1025"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>・0歳児</td> <td>4名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・1・2歳児</td> <td>20名</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>・3歳児</td> <td>8名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>・4歳児</td> <td>11名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>・5歳児</td> <td>7名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>50名</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>うち短時間利用児</td> <td>2名</td> <td>7名</td> </tr> </table>		H31	R2	・0歳児	4名	3名	・1・2歳児	20名	19名	・3歳児	8名	11名	・4歳児	11名	11名	・5歳児	7名	12名	合計	50名	56名	うち短時間利用児	2名	7名	<p>○子ども達一人ひとりの発達やあそびの連続性を保障する視点から、自然環境を生かした体験活動を積極的に行い、体力とコミュニケーション能力の向上を図り、主体性や判断力を育てる創意工夫のある教育と保育を一体的に提供していくことを充実させてきました。</p> <p>また、年長児を対象にALTとの「英語であそぼう」を充実させ、一年間の集大成として「英語劇」の発表を行いました。</p> <p>○◇職員一人ひとりが、子どもの発達や学びの連続性を理解し、きめ細かな指導や見通しをもった計画の充実を図りました。また、保護者との連携を図りながら、さらに効果的な支援体制の充実が求められます。</p> <p>また、小学校との滑らかな接続に向け、子ども達との交流、保護者に対する情報提供などの充実も必要となります。</p> <p>◇今後も家庭の子育て力と、こども園での子育て支援の充実が求められる中で、職員の専門性を十分生かし、子育てに対する知識や情報を備えているこども園が、保護者の良きパートナーとなり、積極的にサポートしながら、地域全体の「子育て力」の向上に努めていくことが大切です。</p>	<p>○学校での主体性や判断力を育てる創意工夫のある教育に接続させる視点から、自然環境を生かした「森のこども園」を積極的に行い、遊びの中から体力とコミュニケーション能力の一層の向上を図り学校教育を意識した幼児教育の提供を充実させてきました。</p> <p>また、年長児を対象にALTとの「英語であそぼう」を発展させ、一年間の集大成として「英語劇」の発表を行うとともに、年長児以外のクラスにもALTが入って一緒に遊び生活することで日常的に英会話に親しむ取り組みを行いました。</p> <p>○◇職員一人ひとりが、子どもの発達や学びの連続性を理解し、きめ細かな指導や見通しをもった計画の充実を図りました。また、保護者が安心して子育てできるよう、助産師や保健師との連携を図りながら、効果的な子育て支援体制充実に取り組み、今後は一層の連携深化が求められます。</p> <p>また、子ども達との交流、保護者や小学校への情報提供などを充実させ小学校との連携を一層深めることが必要です。</p> <p>◇今後も、職員の専門性を十分生かし、こども園が、保護者の良きパートナーとなり、積極的にサポートしながら、地域全体の「子育て力」の向上に努めていくことが大切です。</p>
	H31	R2																									
・0歳児	4名	3名																									
・1・2歳児	20名	19名																									
・3歳児	8名	11名																									
・4歳児	11名	11名																									
・5歳児	7名	12名																									
合計	50名	56名																									
うち短時間利用児	2名	7名																									

	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性																								
地域子育て支援事業	<p>すべての子育て家庭を対象に、子育ての不安に対応した相談や援助の実施。子育て家庭の交流の場の提供及び促進を図る。</p> <p>【取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あそびの広場 ・育児相談 ・文庫開放 ・子育て講演／講座 ・情報の提供 	<p>○職員の専門性を生かし、地域の子育て家庭や妊婦を対象に、交流の場や相談の機会を増やすことにより、安心して利用していただける環境づくりに取り組んできました。</p> <p>○職員が、子育て支援の重要性を認識し、関係機関との連携を図り、生まれてから切れ目のない子育てサポートができるシステム構築をめざして保健福祉課との連携を進めています。</p> <p>○発達障害など、成長に特別な配慮を要する子どもの「生きづらさ」をサポートするための「個別の指導計画」の取組、「放課後デイサービス」の準備をしました。</p> <p>◇今後も、職員の専門的な知識や技術を十分に生かした子育て支援事業を展開し、各関係機関との連携を図りながら、「親育て子育て」のサポートを行っていきます。</p>	<p>○職員の専門性を生かし、地域の子育て家庭や妊婦を対象に、交流の場や相談の機会を充実させ、安心して利用していただける環境づくりに取り組んできました。</p> <p>○生まれてから切れ目のない子育てサポートシステムの構築をめざして保健福祉課との連携を進めています。</p> <p>○発達障害など、成長に特別な配慮を要する子どもの「生きづらさ」をサポートするための「個別の指導計画」の取組、「放課後等デイサービス」を開始しました。</p> <p>◇今後も、職員の専門的な知識や技術を十分に生かした子育て支援事業を展開し、各関係機関との連携を図りながら、「親育て子育て」サポートを行っていきます。</p>																								
放課後児童健全育成事業	<p>保護者の就労形態により、昼間家庭にいない子どもを対象として、保護者の代わりに家庭的機能の補完をしながら「遊び」及び「生活」を通してその子どもの健全育成を図る。</p> <p>【入所人員】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H31</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・1年生</td> <td>7名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>・2年生</td> <td>11名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>・3年生</td> <td>15名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>・4年生</td> <td>5名</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>・5年生</td> <td>2名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・6年生</td> <td>1名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41名</td> <td>44名</td> </tr> </tbody> </table>		H31	R2	・1年生	7名	7名	・2年生	11名	6名	・3年生	15名	12名	・4年生	5名	13名	・5年生	2名	4名	・6年生	1名	2名	合計	41名	44名	<p>○平成28年度から、教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」を推進している。</p> <p>登録児童が増加しているため、安全対策やプログラムの充実のため、効果的な人員配置をおこなった。</p> <p>●専門的な職員は配置しているものの法改正に伴い、受講しなければならない研修会がある。しかし、町内行事や家族間の都合上、受講できない現状があるため、受講に向けた調整が必要となる。</p> <p>◇年齢層に応じたプログラムを展開し、対象児童の活動内容の充実を図る必要がある。</p>	<p>○平成28年度から、教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」を推進している。</p> <p>登録児童が増加しているため、安全対策やプログラムの充実のため、効果的な人員配置をおこなった。</p> <p>●専門的な職員は配置しているものの法改正に伴い、受講しなければならない研修会がある。令和2年度は1名受講した。</p> <p>◇年齢層に応じたプログラムを展開し、対象児童の活動内容の充実を図る必要がある。</p>
	H31	R2																									
・1年生	7名	7名																									
・2年生	11名	6名																									
・3年生	15名	12名																									
・4年生	5名	13名																									
・5年生	2名	4名																									
・6年生	1名	2名																									
合計	41名	44名																									

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
あいさつ子育て推進協議会運営補助事業	<p>子どもの健全育成を願い、学校・父母・地域住民が共同して活動をする。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て看板の設置 ・商工会街頭放送 ・祭典パレードでの参加協力 ・三行詩の取組み（町P連と連携） ・啓発チラシ等の更新 ・教育講演会への支援協力 <p>【補助金】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 170,000円 	<p>○関係機関との連携により子育て啓発活動の推進が図られるとともに、「三行詩」の作品において、家族に関する題材が増加傾向にあることから、心と創造力の育みにつながる活動になってきている。</p> <p>◇本事業は町P連と連携した事業であることから、中頓別町学校PTA連合会に一本化した補助金として、より有意義・効果的活用とならないか検討する。</p>	<p>○関係機関との連携により子育て啓発活動の推進が図られるとともに、「三行詩」の作品において、家族に関する題材が増加傾向にあることから、心と創造力の育みにつながる活動になってきている。</p> <p>◇本事業は町P連と連携した事業であることから、令和2年度より中頓別町学校PTA連合会に一本化した補助金として、より有意義・効果的活用とならないか検討する。</p>
生徒指導連絡協議会運営補助事業	<p>幼児・児童生徒の健全育成、安全指導を関係機関との連携調整を持って、総合的に行う。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会定例会の開催 ・長期休業中の過ごし方の作成と配布 ・祭典巡視 ・教育講演会への支援協力 <p>【補助金】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 150,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 150,000円 	<p>○長期休業期間中における各種啓発活動の実施により関係機関と連携を図り、相互情報交換をしながら幼児・児童・生徒の健全育成が図られている。</p> <p>また、「子ども安全パトロール隊」との交流を行うようにしている。</p> <p>◇定例会議が平日夕方であることから関係者の出席が整わない場合があるため、代理出席での依頼を求め、有意義な会議とすべきである。</p>	<p>○長期休業期間中における各種啓発活動の実施により関係機関と連携を図り、相互情報交換をしながら幼児・児童・生徒の健全育成が図られている。</p> <p>また、「子ども安全パトロール隊」との交流を行うようにしている。</p>
子ども会育成会連絡協議会	<p>補助金が廃止されてから、活動を休止している。</p>		

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
各種少年 教育事業	<p>教育活動の一環として、小中学生に広く親子、地域住民とのふれあいの機会を提供し、地域全体で子どもの健全育成を図る。 【事業内容】</p> <p><平成31年度> ○北緯45度ふれあい広場 小学校 世界一大きな絵 9月7日 52名参加 中学校 キャンドル作り等 11月9日 61名参加 ○カルタ教室・大会 教室 12/27 15名 大会 12/28 ・小低学年 2チーム ・小高学年 2チーム ・中学生 1チーム ・一般 1チーム 宗谷管内子どもカルタ大会 1/19 ・小高学年 1チーム参加</p> <p><令和2年度> ○北緯45度ふれあい広場 新型コロナウイルス感染予防のため中止 ○カルタ教室・大会 新型コロナウイルス感染予防のため中止</p>	<p>○各学校で工夫を凝らし、保護者や地域の方々との交流やふれあいが図られる事業の展開が図られている。 特に、カルタ教室・大会を通して挑戦する意欲を育むことができ、積極的に参加する小学生も現れ、地域の方々や指導経験者との交流が青少年の健全育成を図る取組みとして定着化してきた。 また、町内子どもカルタ大会において、札のとり方練習を工夫し、優勝した小学高学年1チームを宗谷管内カルタ大会に出場した。 小学校で実施した「世界一大きな絵」は、5m×5mの布に描かれた絵に親子で着色した。特定非営利活動法人アース・アイデンティティー・プロジェクトの事業とコラボした取り組みで好評だった。 ◇通年での活動を目指し、指導者の確保と楽しく練習できる仕組みづくりが必要である。これにより、管内大会で成績が上がれば練習の励みとなる。</p>	<p>○各学校で工夫を凝らし、保護者や地域の方々との交流やふれあいが図られる事業の展開が図られている。 今年度は中頓別町子育て講演会をPTA連合会、生徒指導連絡協議会、学校運営協議会、特別支援教育連携協議会の四者共催による講演会を実施した。この活動は今後も継続していきたい。 ◇通年での活動を目指し、指導者の確保と楽しく練習できる仕組みづくりが必要である。これにより、管内大会で成績が上がれば練習の励みとなる。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業	<p>地域住民等の参画による「学校支援地域本部」「放課後子どもプラン」「家庭教育支援」の取り組みを有機的に組み合わせ、より充実した教育支援活動を推進する。</p> <p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校支援地域本部事業 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習への支援 ○放課後子どもプラン事業 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の居場所づくり ○家庭教育支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講演会の開催 	<p>○学校授業や放課後における各種活動に対して地域住民の積極的な関わりの継続性が整ってきている。</p> <p>小学校裏の畑で食育の実施、幼小連携に向けた、水泳やスキーなど運動面における技術向上を図ることができた。</p> <p>教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」をスタートしてから4年が経過した。登録児童の学年構成も4年生以上の参加もあり、登録児童が増加している。</p> <p>支援員及び指導補助員の体制が整ってきており、工夫したメニューづくりとなっている。</p> <p>「家庭教育の充実」に努めるため、親子スキー教室などを継続開催し、子育てのサポートに努めている。</p> <p>◇放課後児童支援員認定資格研修会に参加しやすい環境と資格取得者の増を検討していきたい。</p>	<p>○新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止せざるを得ない事業も多々あったが、学校授業や放課後において、地域住民の方々には各種活動に関わってもらった。</p> <p>小学校裏の畑で食育の実施、幼小連携に向けた、水泳やスキーなど運動面における技術向上を図ることができた。</p> <p>教育委員会と保健福祉課が連携を図り、一体的に実施する総合的な放課後対策「放課後子どもプラン」をスタートしてから5年が経過した。依然、登録児童は増加傾向にあり、また、コロナ対策に押し出され始まる形になったが、計画を進めていた学年別活動（低学年活動、高学年活動）を織り交ぜることができ、学年に合わせたメニュー作りを進めることができた。</p> <p>「家庭教育の充実」に努めるため、親子水泳教室、親子スキー教室などを継続開催し、子育てのサポートに努めている。</p> <p>◇放課後児童支援員認定資格研修会に参加しやすい環境と資格取得者の増を検討していきたい。</p>

②学校教育の充実

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度												
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性												
教育委員会事業	<p>教育委員会会議開催などの事務に関すること。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会議 12回 ・臨時会議 2回 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会議 12回 ・臨時会議 3回 	<p>○毎月1回の教育委員会会議の中で、教育行政に係る当面する課題解決に向けた審議と協議が行われた。</p> <p>○教育委員会会議の情報公開をホームページで周知した。</p> <p>◇情報公開の徹底と教育現場への応援支援をするためにも、引き続き学校等を訪問して状況の把握に努め、教育推進がさらに図られるようにする。</p>	<p>○毎月1回の教育委員会会議の中で、教育行政に係る当面する課題解決に向けた審議と協議が行われた。</p> <p>○教育委員会会議の情報公開をホームページで周知した。</p> <p>◇情報公開の徹底と教育現場への応援支援をするためにも、引き続き学校等を訪問して状況の把握に努め、教育推進がさらに図られるようにする。</p>												
教育委員会事務局事業	<p>教育委員会規則の定めにより、教育、文化、スポーツ等に関する事務事業を遂行する。</p>	<p>○教育関係者や各関係団体との協力のもと、課題解決に向けた取組を進めることが出来た。</p> <p>●事務局と学校現場等との関係をさらに密にし、子育て環境のさらなる充実に努めていく。</p> <p>◇教育推進の更なる向上のためにも、学校教育、社会教育領域の境を無くし、学校現場等を含めた一体感を醸成していく必要がある。</p>	<p>○教育関係者や各関係団体との協力のもと、課題解決に向けた取組を進めることが出来た。</p> <p>●事務局と学校現場等との関係をさらに密にし、子育て環境のさらなる充実に努めていく。</p> <p>◇教育推進の更なる向上のためにも、学校教育、社会教育領域の境を無くし、学校現場等を含めた一体感を醸成していく必要がある。</p>												
公用車両維持管理事業	<p>教育行政に必要な公用車の維持管理及び遠方の児童生徒の通学の足として、スクールバスの安全運行を図る。</p> <p>【車両台数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局用車両 1台 ・スクールバス 3台 <p>【利用者数】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>・こども園</td> <td>5名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>・小学校</td> <td>13名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>6名</td> <td>6名</td> </tr> </table>		H31	R2	・こども園	5名	5名	・小学校	13名	12名	・中学校	6名	6名	<p>○スクールバスは、児童生徒の送迎と合せ、認定こども園利用児の帰りの送迎にも対応し、事故も無く安全に運行が図られた。</p> <p>○大型スクールバス(29人乗り)を新規購入した。</p> <p>◇車両修繕に係る計画的な修繕計画を立て、安全面を考慮していく必要がある。</p>	<p>○スクールバスは、児童生徒の送迎と合せ、認定こども園利用児の帰りの送迎にも対応し、事故も無く安全に運行が図られた。</p> <p>◇車両修繕に係る計画的な修繕計画を立て、安全面を考慮していく必要がある。</p>
	H31	R2													
・こども園	5名	5名													
・小学校	13名	12名													
・中学校	6名	6名													

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
外国青年 招致事業	<p>外国語教育の充実や外国の文化にふれることによる国際交流の推進を図るため、外国語指導助手を招致する事業である。</p> <p>【外国語活動】</p> <p>○こども館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本読み聞かせ ・コミュニケーション <p>○小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカム教室(国際理解) ・コミュニケーション英語 <p>○中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語授業 <p>【英会話教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火曜日 19:00~20:00 ・金曜日 10:30~12:00 	<p>○外国語指導助手は2名体制となっており、そのうち1名は令和元年8月より正職員となった。</p> <p>学校活動のほか町内各行事に参加し、さまざまな場面で活躍をしている。</p> <p>●外国語活動の状況をもっと町民に知ってもらえるように宣伝アピールをしていく必要がある。</p> <p>○小学校5・6年生の英語授業60時間、3・4年生の外国語活動25時間、1・2年生の外国語活動15時間を実施した。</p>	<p>○外国語指導助手は2名体制となっている。1名は令和元年8月より正職員となった。</p> <p>学校活動のほか町内各行事に参加し、さまざまな場面で活躍をしている。</p> <p>●外国語活動の状況をもっと町民に知ってもらえるように宣伝アピールをしていく必要がある。</p> <p>○小学校5・6年生の英語授業70時間、3・4年生の外国語活動35時間、1・2年生の外国語活動20時間を実施した。</p> <p>◇令和3年度より外国指導助手1名を中学校に常駐予定。</p>
教育研究 指定校委 託事業	<p>各学校における教育効果をより高めるため、特徴ある学校経営の活動について、研究を委託する事業である。</p> <p>【研究報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究紀要 <p>【委託料】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 50,000円 ・中学校 50,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 50,000円 ・中学校 50,000円 	<p>○教育効果を高めるため学習指導のあり方等を研究することで学校全体での共有化と指導力向上に繋がった。</p> <p>◇児童生徒の生きる力を育むため、学習に意欲的に取り組む教育のあり方を身につけるため、情報交換や研究に努めることができるよう支援をする。</p>	<p>○教育効果を高めるため学習指導のあり方等を研究することで学校全体での共有化と指導力向上に繋がった。</p> <p>◇児童生徒の生きる力を育むため、学習に意欲的に取り組む教育のあり方を身につけるため、情報交換や研究に努めることができるよう支援をする。</p>
教職員健康 診断事業 (人間ドック)	<p>学校における職員の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に資するため、職員の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【受診者数】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・54歳以下ドック受診者 小学校 3名 中学校 0名 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・54歳以下ドック受診者 小学校 3名 中学校 0名 	<p>○教職員の健康の保持増進に資する事業であり疾病の予防・早期発見に寄与した。</p> <p>●公立学校共済としての枠があるため、ドックを希望しても必ず決定されるとは限らない。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、今後も教職員の健康の保持増進に努める。</p>	<p>○教職員の健康の保持増進に資する事業であり疾病の予防・早期発見に寄与した。</p> <p>●公立学校共済としての枠があるため、ドックを希望しても必ず決定されるとは限らない。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、今後も教職員の健康の保持増進に努める。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向
学校体育連盟運営事業	<p>町内中学校生徒の身体並びにスポーツ技術の向上、管内中学生との交流と親睦を図ることを目的として、中頓別町学校体育連盟に補助金を交付する事業である。</p> <p>【補助金】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 323,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 323,000円 	<p>○スポーツを通して身体並びに、技能の向上が図られた。また、柔道大会に1名全道大会に出場することができた。</p> <p>●生徒数の減少に伴い、参加できる大会や種目が限られてきている。</p> <p>◇生徒の体力やスポーツ技術の向上に向けた部活動等の活性化が図られるよう支援する。</p>	<p>○スポーツを通して身体並びに、技能の向上が図られた。また、クロスカントリー全道大会に1名出場することができた。</p> <p>●生徒数の減少に伴い、参加できる大会や種目が限られてきている。</p> <p>◇生徒の体力やスポーツ技術の向上に向けた部活動等の活性化が図られるよう支援する。</p>
中頓別町教育研究会運営事業	<p>中頓別町学校教育の重点及び町内各学校の学校教育目標・経営計画に則り、各校教育課程の改善、充実を図るため、町教育研究会に補助する事業である。</p> <p>【補助金】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 262,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 0円 <p>【令和2年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中連携委員会の開催 小中交流授業公開 	<p>○昨年度と同様「地域に根ざし、人間性豊かな児童・生徒を育てる教育を創造する」を研究主題として、本町の地域性を踏まえた教育活動の研究により学校教育の充実に繋がった。</p> <p>○浜頓別町教育研究会と合同で実施するサークル活動や実技研修、併せて中頓別町での小中連携の推進をとおして、今日的な教育課題の解決に向け、学校や子どもの実態、中頓別町の地域性を踏まえた教育活動を推進することができた。更に、小学校・中学校の主体性を発揮しつつ、接続・連携を意識した実践の交流や研究では、教職員の資質や学校力の向上も図ることができた。今年度は、小中9年間を見通した家庭学習と学習規律についての「なかとんスタイル」を完成させることができた。</p> <p>◇本町における望ましい子ども像の確立に向け、小、中学校の教職員が子どもの実態を共通し連携を進め、小・中学校の9年間を見通した教育効果を高め、実効性のある取組を進めていく。</p> <p>来年度は、「なかとんスタイル」をもとに、具体的な小中連携をめざし、乗り入れ授業の計画、実施を進めていく。</p>	<p>○昨年度と同様「地域に根ざし、人間性豊かな児童・生徒を育てる教育を創造する」を研究主題として、本町の地域性を踏まえた教育活動の研究により学校教育の充実に繋がった。</p> <p>○浜頓別町教育研究会と合同で実施するサークル活動や実技研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施できませんでしたが、中頓別町での小中連携の推進をとおして、今日的な教育課題の解決に向け、学校や子どもの実態、中頓別町の地域性を踏まえた教育活動を推進することができた。更に、小学校・中学校の主体性を発揮しつつ、接続・連携を意識した実践の交流や研究では、教職員の資質や学校力の向上も図ることができた。今年度は、小中9年間を見通した家庭学習と学習規律についての「なかとんスタイル」を完成させることができた。</p> <p>◇本町における望ましい子ども像の確立に向け、小、中学校の教職員が子どもの実態を共通し連携を進め、小・中学校の9年間を見通した教育効果を高め、実効性のある取組を進めていく。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向
道内教育委員会協議会補助事業	<p>北海道教育委員会連絡協議会及び宗谷管内教育委員会連絡協議会があり、負担金は管内教連に執行している。</p> <p>目的は、各市町村教育委員会相互の連絡連携を図り教育振興と充実を図る。</p> <p>【補助金】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 20,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 20,000円 	<p>○北海道教育委員研修や宗谷管内教育委員研修会に参加することで、教育委員としての資質向上に繋がった。</p> <p>●協議会総会の出席については、教育委員の多忙さから調整が難しい面が多い。</p> <p>◇管内教育委員会等との情報交換は、本町の教育行政の推進に向け大変有用と考え、できるだけ出席できるように努めていく。</p>	<p>◇新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、北海道教育委員研修や宗谷管内教育委員研修会は中止となった。研修会に参加することで教育委員としての資質向上に繋がり、また、管内教育委員会等との情報交換は、本町の教育行政の推進に向け大変有用と考え、できるだけ出席できるように努めていく。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向
中 頓 別 町 特 別 支 援 教 育 連 携 協 議 会 運 営 事 業	<p>発達障害を含めた障害のある子どものよりよい生活を築くため、関係機関が横断的に連携し、就学前から就学後及び卒業後の就労を含めた継続的、総合的な支援体制のあり方等を検討することを目的に補助金を交付する事業である。</p> <p>【平成31年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○連携協議会総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回 ○連携協議会役員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・年4回 ○学習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・通常学級における特別な支援を美瑛町の子育て支援ファイル「すとりのむ」について学習 ○講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県立大学福井雅英教授による講演会 ○視察研修 <ul style="list-style-type: none"> ・天北厚生園 <p>【令和2年度活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○連携協議会総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回 ○連携協議会役員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・年3回 ○講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・東京工芸大学准教授近藤テツ氏による講演会 <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 140,000円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 140,000円 	<p>○稚内中学校原田伸吾教諭を招き「通常学級における特別な支援を要する生徒への手立て」について演習を交えながら学習した。</p> <p>○講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県立大学教授福井雅英氏による講演会にて、日常的な子どもへの声かけや関わり方について多くの示唆を頂きました。 <p>○視察研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天北厚生園を視察し、施設の様子や取り組み内容について深く知ることができました。 <p>●地域自立支援協議会、教育支援委員会、特別支援教育連携協議会の組織体を一本化に向けて検討が必要である。</p> <p>◇町としての障がい者福祉の在り方について、検討していく必要がある。</p>	<p>○講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京工芸大学准教授近藤テツ氏によるコンピューター時代を生きぬくバランス感覚とはと題して講演を行って頂きました。 <p>○視察研修については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため実施できませんでした。</p> <p>◇町としての障がい者福祉の在り方について、検討していく必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向
教職員住宅管理事業	<p>教職員等の住宅の確保及び維持管理を実施し、居住環境の保持と改善を図る。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根塗装 1件 ・給湯ボイラー交換 1件 <p><令和2年度></p>	<p>○緊急を要する修理修繕については迅速に対応し、居住環境の保持と改善に努めた。屋根塗装と給湯ボイラー交換を進めることができた。</p> <p>●住宅の老朽化により損傷が進まないよう適時、修繕を行えるよう状態の把握に努める必要がある。</p> <p>◇教職員住宅の年次計画に沿って整備に努めていく。</p>	<p>○緊急を要する修理修繕については迅速に対応し、居住環境の保持と改善に努めた。</p> <p>●住宅の老朽化により損傷が進まないよう適時、修繕を行えるよう状態の把握に努める必要がある。</p> <p>◇教職員住宅の年次計画に沿って整備に努めていく。</p>
小学校施設維持管理事業	<p>安全安心な学校運営に向けた、教育環境の維持及び学校運営に必要な消耗品・備品等の充実。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師用イス 1脚 ・冷蔵庫 1台 ・教師用パソコン 15台 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図工室用角椅子 10脚 ・アンプ付きスピーカー1台 ・行幸用テント 1台 ・USBメディア分配器 35台 ・アクティブボード1台等 	<p>○安全安心な教育環境に必要な維持修繕と物品等の調達ができる。</p> <p>●学校校舎の老朽化に伴い、外壁塗装、屋根改修、ボイラー修繕等の大規模な修繕が必要となってきている。</p> <p>◇校舎老朽化に伴い、校舎本体や設備において大規模改修が必要になってきている。また、ICT整備を計画的に進めていく。</p>	<p>○安全安心な教育環境に必要な維持修繕と物品等の調達ができる。</p> <p>●学校校舎の老朽化に伴い、外壁塗装、屋根改修、トイレ修繕等の大規模な修繕が必要となってきている。</p> <p>◇校舎老朽化に伴い、校舎本体や設備において大規模改修が必要になってきている。また、ICT整備を計画的に進めた。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向
中学校施設維持管理事業	<p>安全安心な学校運営に向けた、教育環境の維持及び学校運営に必要な消耗品・備品等の充実。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室用ストーブ 2台 ・公務補室用ストーブ 1台 ・無線LAN親機 2台 ・ネットワークHUB 2台 ・移動式ホワイトボード1台 ・LED作業灯スタンド 1台 ・3人用ロッカー 1台 ・無停電電源装置 1台 ・教務用パソコン 17台 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室用ストーブ 2台 ・気圧式加湿器 7台 ・モノクロレーザープリンタ 1台 ・一眼レフカメラ 1台 ・USBメディア分配器 35台 ・アクティブボード 2台 ・大型送風機 1台 ・生徒用椅子 50脚 	<p>●校舎については老朽化と防寒対策のため根本的な解決が必要となっている。</p> <p>◇校舎の耐震性は国土交通省基準でクリアされているため問題ないとの見解から、今後は当面校舎の防寒対策をしつつ、小学校と中学校の在り方について検討を進めていく。</p>	<p>●校舎については老朽化と防寒対策のため根本的な解決が必要となっている。</p> <p>◇校舎の耐震性は国土交通省基準でクリアされているため問題ないとの見解から、今後は当面校舎の防寒対策をしつつ、小学校と中学校の在り方について検討を進めていく。</p>
小学校教育振興事業	<p>教育効果の向上にむけた必要な教育教材等の整備。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・顕微鏡 4台 ・実験用てこ 3台 ・引き出し式収納ワゴン1台 ・2連ロッカーフックつき 2台 ・布製パーテーション 3台 ・CDラジカセ 2台 ・掃除機 1台 ・グループボード 3枚 ・ホワイトボード 1台 ・スポットジャンピング1台 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログル6年理科電気先生キット児童キット 一式 ・綱引き用ロープ 1本 ・レゴプログラミングトレンセット等 	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の整備と充実を図る。</p>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の整備と充実を図る。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度																																							
		○成果●課題◇今後の方向	○成果●課題◇今後の方向																																							
中学校教育振興事業	<p>教育効果の向上にむけた必要な教育教材等の整備。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤマハトランペット 1台 ・ヤマハアルトサックス 1台 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤマハテナーサックス 1台 ・ヤマハユーフォニアム 1台 ・ヤマハフルート 1台 	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の充実を図る。</p>	<p>○教育効果の向上に向けて必要最低限な教材等の整備が図られ、教育効果の向上に繋がった。</p> <p>●更なる教育備品の要望があるが、予算的な問題があり対応できていない。</p> <p>◇今後においても学校との連携を密にして、教育効果の向上が図られるよう、優先順位の高い教材等の充実を図る。</p>																																							
児童生徒健康診断委託事業	<p>児童生徒の健康の保持増進及び病気の早期発見につなげていくことを目的として、児童生徒の健康診断を実施する事業である。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="3">【小学生】</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">H31</td> <td style="text-align: center;">R2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内科検診（全学年）</td> <td style="text-align: center;">62名</td> <td style="text-align: center;">59名</td> </tr> <tr> <td>結核検診（全学年）</td> <td style="text-align: center;">62名</td> <td style="text-align: center;">59名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（小1年）</td> <td style="text-align: center;">7名</td> <td style="text-align: center;">7名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（小4年）</td> <td style="text-align: center;">6名</td> <td style="text-align: center;">18名</td> </tr> <tr> <td>歯科検診（全学年）</td> <td style="text-align: center;">62名</td> <td style="text-align: center;">59名</td> </tr> <tr> <td>尿検査（全学年）</td> <td style="text-align: center;">62名</td> <td style="text-align: center;">59名</td> </tr> <tr> <td colspan="3">【中学生】</td> </tr> <tr> <td>内科検診（全学年）</td> <td style="text-align: center;">32名</td> <td style="text-align: center;">32名</td> </tr> <tr> <td>結核検診（全学年）</td> <td style="text-align: center;">32名</td> <td style="text-align: center;">32名</td> </tr> <tr> <td>心臓検診（中1年）</td> <td style="text-align: center;">10名</td> <td style="text-align: center;">11名</td> </tr> <tr> <td>尿検査（全学年）</td> <td style="text-align: center;">32名</td> <td style="text-align: center;">32名</td> </tr> </table>	【小学生】			H31	R2		内科検診（全学年）	62名	59名	結核検診（全学年）	62名	59名	心臓検診（小1年）	7名	7名	心臓検診（小4年）	6名	18名	歯科検診（全学年）	62名	59名	尿検査（全学年）	62名	59名	【中学生】			内科検診（全学年）	32名	32名	結核検診（全学年）	32名	32名	心臓検診（中1年）	10名	11名	尿検査（全学年）	32名	32名	<p>○児童生徒に係る健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられており、健康診断の実施により、疾病の予防や早期発見に寄与した。</p> <p>各学校でフッ化物洗口を実施することができた。</p> <p>○生活習慣病の低年齢化が危惧されていることから、こどもの身体への関心を高め、生活を振り返ることを目的として、小児生活習慣病予防検診を実施した。</p>	<p>○児童生徒に係る健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられており、健康診断の実施により、疾病の予防や早期発見に寄与した。新型コロナ感染症拡大防止のため一時休止はしていたが、各学校でフッ化物洗口を実施することができた。</p> <p>○生活習慣病の低年齢化が危惧されていることから、こどもの身体への関心を高め、生活を振り返ることを目的として、小児生活習慣病予防検診を実施した。</p> <p>◇令和3年度より保健師による小学校児童向けの生活予防習慣病健診についての事前説明をもらう予定。</p>
【小学生】																																										
H31	R2																																									
内科検診（全学年）	62名	59名																																								
結核検診（全学年）	62名	59名																																								
心臓検診（小1年）	7名	7名																																								
心臓検診（小4年）	6名	18名																																								
歯科検診（全学年）	62名	59名																																								
尿検査（全学年）	62名	59名																																								
【中学生】																																										
内科検診（全学年）	32名	32名																																								
結核検診（全学年）	32名	32名																																								
心臓検診（中1年）	10名	11名																																								
尿検査（全学年）	32名	32名																																								

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向									
へき地児童生徒巡回検診事業	<p>児童生徒の健康の保持増進及び病気の早期発見につなげていくことを目的として、児童生徒の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【検診内容】 <平成31年度> ・脊柱側弯症検診（毎年実施）</p> <p><令和2年度> ・眼科検診</p>	<p>○今年度の耳鼻科検診は事務局を担当し、他町との連携を図りながら協力して行うことができた。</p> <p>◇他町との連携を図りながら事務局を担う町村と協力していく</p> <p>◇専門医の確保が困難なへき地であるため、3年に1度ではあるが専門医による検診が必要であり、今後も継続していくが、隔年実施に向けて他町との協議を進めていく。 ※今後の予定 ・令和2年度 眼科検診</p>	<p>○脊柱側弯症検診は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出張医の派遣が中止となり実施できなかった。</p> <p>◇他町との連携を図りながら事務局を担う町村と協力していく</p> <p>◇専門医の確保が困難なへき地であるため、3年に1度ではあるが専門医による検診が必要であり、今後も継続していくが、隔年実施に向けて他町との協議を進めていく。 ※今後の予定 ・令和3年度 耳鼻科検診</p>									
教職員健康診断委託事業	<p>学校における職員の健康の保持増進を図り、病気の早期発見に資するため、職員の健康診断を実施する事業である。</p> <p>【受診者数】</p> <table border="1" data-bbox="446 1142 654 1254"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>・小学校</td> <td>11名</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>・中学校</td> <td>14名</td> <td>13名</td> </tr> </table>		H31	R2	・小学校	11名	14名	・中学校	14名	13名	<p>○人間ドック受診者以外の教職員全員が検診を受診することができた。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、教職員の健康の保持増進のためにも継続していく。</p>	<p>○人間ドック受診者以外の教職員全員が検診を受診することができた。</p> <p>◇教職員の健康診断は、学校保健安全法により学校の設置者に義務付けられているものであり、教職員の健康の保持増進のためにも継続していく。</p>
	H31	R2										
・小学校	11名	14名										
・中学校	14名	13名										
就学児健康診断委託事業	<p>就学予定者の状況を把握し、保健上必要な助言や適正な就学についての指導等を行うため、健康診断を行う事業である。</p> <p>【検診内容】 ・内科検診 ・歯科検診</p> <p>【受診者数】</p> <table border="1" data-bbox="446 1657 654 1747"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>・受診者</td> <td>7名</td> <td>12名</td> </tr> </table>		H31	R2	・受診者	7名	12名	<p>○学校保健安全法に基づく健康診断であり、内科検診と歯科検診を実施した。</p> <p>◇就学予定者の心身の健康状態を把握することで個々に応じた適正な就学が図れるため、今後も継続していく。</p>	<p>○学校保健安全法に基づく健康診断であり、内科検診と歯科検診を実施した。</p> <p>◇就学予定者の心身の健康状態を把握することで個々に応じた適正な就学が図れるため、今後も継続していく。</p>			
	H31	R2										
・受診者	7名	12名										

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性									
就学奨励事業	<p>経済的な理由等によって就学が困難と認められる児童又は生徒の保護者に対して、義務教育の円滑な実施に資することを目的とし、必要な援助を行う事業である。</p> <p>【対象者数】</p> <table border="0" data-bbox="319 515 606 627"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>・新規者</td> <td>1名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>・継続者</td> <td>12名</td> <td>1名</td> </tr> </table>		H31	R2	・新規者	1名	7名	・継続者	12名	1名	<p>○新規者1名、継続者12名が就学援助制度を利用された。、低所得者世帯の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>●低所得者世帯に対して不利益が生じないように、この制度を利用していただけるよう、わかりやすい内容で周知徹底をしていく必要がある。</p> <p>◇低所得世帯者の経済的負担を軽減するためにも、準要保護認定に係る認定基準の倍率の引き上げを段階的に検討していく必要がある。</p>	<p>○新規者7名、継続者1名が就学援助制度を利用された。、低所得者世帯の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>●低所得者世帯に対して不利益が生じないように、この制度を利用していただけるよう、わかりやすい内容で周知徹底をしていく必要がある。</p> <p>◇低所得世帯者の経済的負担を軽減するためにも、準要保護認定に係る認定基準の倍率の引き上げを段階的に検討していく必要がある。</p>
	H31	R2										
・新規者	1名	7名										
・継続者	12名	1名										
学校給食事業	<p>給食は、児童・生徒に望ましい食事に関する経験をかさねさせ、心身の健全な発達に寄与することを目的に、児童・生徒に給食を一日一回提供する。</p>	<p>○児童生徒へ栄養バランスのとれた学校給食の提供を実施することができた。</p> <p>●学校給食センターの老朽化に伴う施設改修が必要となってきた。</p> <p>◇食材費の高騰により、学校給食費の引き上げによる給食費保護者負担の軽減のための補助金の交付に向けてすすめていく。</p>	<p>○児童生徒へ栄養バランスのとれた学校給食の提供を実施することができた。</p> <p>●学校給食センターの老朽化に伴う施設改修が必要となってきた。</p> <p>◇食材費の高騰により、学校給食費の引き上げによる給食費保護者負担の軽減のための補助金の交付に向けてすすめていく。</p>									
全国学力学習状況調査事業	<p>全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立するとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的として調査を実施する。</p> <p>【調査対象者】</p> <table border="0" data-bbox="319 1635 638 1747"> <tr> <td></td> <td>H31</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>10人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>10人</td> <td>12人</td> </tr> </table>		H31	R2	小学校6年生	10人	6人	中学校3年生	10人	12人	<p>○児童生徒の学力及び生活習慣との関連性も把握ができた。今後の学習指導に役立てることができた。中学校では、全国平均以上の学力水準の向上がみられた。</p> <p>●生徒数が少ないと平均値もその年ごとに大きな幅や波が見られ継続的なデータとしては分析しづらい面もある。データの分析によりどんな設問につまづいているか洗い出し児童生徒一人一人の学力の底上を目指していく。</p> <p>◇平均正答率を上げるだけでなく意識を向けるのではなく社会で自立するために必要な学力を確実に身に付けさせることを、学校、家庭、地域が一体となって学力向上の取組を進める必要がある。</p>	<p>○令和2年度は、国より新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、実施しない通知があり学校で問題冊子等を有効に活用できるよう配布した。</p>
	H31	R2										
小学校6年生	10人	6人										
中学校3年生	10人	12人										

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
就学指導委員会事務事業	心身に障害のある児童生徒等の就学の適正を図るため、就学指導委員会を開催し、教育長の指定する事項について審議を行うものである。	○支援が必要な児童生徒の適切な就学に向けて審議を行った。 ◇今後においても、保護者の意向を最大限尊重し、一人一人にあった支援の在り方を関係者と共有していく。	○支援が必要な児童生徒の適切な就学に向けて審議を行った。 ◇今後においても、保護者の意向を最大限尊重し、一人一人にあった支援の在り方を関係者と共有していく。
中頓別町育英会事務事業	経済的事由により就学が困難な学生、生徒に対して学資を貸与する事業である。 ＜平成31年度＞ ・新規貸与者 1名 ・継続貸与者 1名 ＜令和2年度＞ ・新規貸与者 0名 ・継続貸与者 0名	○経済的な不安が軽減され、就学機会の確保が図られた。 ●滞納者については、数回にわたり償還状況の確認を行った。 ◇今後も継続して、滞納者から償還計画を提出してもらい、確実に確約がとれるよう進めていく。	○経済的な不安が軽減され、就学機会の確保が図られた。 ●滞納者については、数回にわたり償還状況の確認を行った。 ◇今後も継続して、滞納者から償還計画を提出してもらい、確実に確約がとれるよう進めていく。
表彰及び儀式典礼に関する事務事業	公立学校職員、教育行政職員として学校教育の振興に貢献し、特に功績が顕著であると認められた者が対象となる。	◇死亡叙勲については遅延が許されないことから、差しさわりのない範囲で、受賞希望者の把握と申請に必要な事前準備に心がける。	◇死亡叙勲については遅延が許されないことから、差しさわりのない範囲で、受賞希望者の把握と申請に必要な事前準備に心がける。
規則規程等に関する事務事業	規定に基づき教育委員会条例及び規則の改廃、告示及びその他の規程を定め、公表する。 【条例規則等改正】 H31 R2 ・条例 0本 0本 ・規則 2本 1本 ・規程 0本 3本 ・要綱 0本 0本 ・要領 0本 1本	○教育行政に支障を来たさない様、教育に関連する法律等の改正等に伴う事務処理を遅滞なく処理した。 ●教育局との連携を図りながら、事務処理を進めていくことが寛容である。 ◇今後も遅滞なく改正等の事務処理を行うとともに、随時見直しも行うようにする。	○教育行政に支障を来たさない様、教育に関連する法律等の改正等に伴う事務処理を遅滞なく処理した。 ●教育局との連携を図りながら、事務処理を進めていくことが寛容である。 ◇今後も遅滞なく改正等の事務処理を行うとともに、随時見直しも行うようにする。

(2) 生きがいとまちづくりを支える社会教育の推進

①社会教育の充実

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
成人式運営事業	<p>成人を迎える若人が郷土愛や仲間意識を高め、成人となることの意義を考え、社会人としての責務や役割を十分認識し、更なる飛躍を期待する。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式 1月12日(日) 該当者16名、出席者8名 20歳のオリジナル図書 父母への感謝の言葉 父母からのお祝いの言葉 小中学校恩師からのメッセージ・ビデオレター 放課後子どもプランから絵手紙、しおりプレゼント ミニライブコンサート 記念ビデオ贈呈 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式 5月2日(日) 該当者16名、出席者11名 20歳のオリジナル図書 父母への感謝の言葉 父母からのお祝いの言葉 小中学校恩師からのメッセージ・ビデオレター 放課後子どもプランから絵手紙、しおりプレゼント 演奏動画DVD 記念ビデオ贈呈 北海道コンサドーレ札幌2021シーズンホームゲーム無料招待券 	<p>○早期に新成人の人数を把握し、余裕をもって事務処理を行うことに努め、おおむね有意義なプログラムとして実施し、役場を会場にした取り組みとして定着してきた。</p> <p>父母から成人者へ、成人者ら父母への感謝の気持ちを手紙で伝えることができた</p> <p>恩師から成人者への祝文やビデオレターのほか、小学6年生、中学3年生当時のアルバムの展示、思い出の写真をスライドショーで上映した。</p> <p>プランで取り組んでいるメッセージ入りコースターを登録児童代表3名から直接贈呈でき、祝う気持ちの込められた式典となった。</p> <p>新成人から児童への感謝の品物を手渡した。</p> <p>式典第一部は、大会議室で行い、第二部として町民ホールで新成人を祝うミニコンサートを町内有志バンド5名に支援いただいた。</p> <p>記念品として、20歳のオリジナル図書を選書し、新成人が好きな本を選んでもらうようにした。</p> <p>◇成人年齢が18歳に引き下げられる場合、その対象は令和2年度現在の高校1年生となる。大学受験と式典が重なる時期になるとともに、複数の年代となるため、他市町村の動向も把握して、本町ならではの成人式を検討しなければならない。</p>	<p>○早期に新成人の人数を把握し、余裕をもって事務処理を行うことに努め、おおむね有意義なプログラムとして実施した。例年役場を会場にしていたが、今年度は町民センター大ホールを使用した。</p> <p>父母から成人者へ、成人者ら父母への感謝の気持ちを手紙で伝えることができた</p> <p>プランで取り組んでいるメッセージ入りコースターを成人者のプレゼントとして祝う気持ちの込められた式典となった。</p> <p>新成人から児童への感謝の品物を後日用意し、渡した。</p> <p>記念品として、20歳のオリジナル図書を選書し、新成人が好きな本を選んでもらうようにした。</p> <p>◇成人年齢が18歳に引き下げられる場合、その対象は令和3年度現在の高校3年生となる。大学受験と式典が重なる時期になるとともに、複数の年代となるため、他市町村の動向も把握して、本町ならではの成人式を検討しなければならない。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
女性教育 運営事業	女性として豊かな人生を過ごすため、自主的な学習を高めると共に、地域社会における住民相互の交流を深め、住みよい環境づくりを目指す。	<p>●具体的な検討をしなかった。</p> <p>◇昨今、男女同権の理念が強まり、女性に特化した教育事業の機会が減ってきている。それに伴い、教育委員会としても取り進め方の検討をすべきである。</p>	<p>●具体的な検討をしなかった。</p> <p>◇昨年から、男女同権の理念が強まり、女性に特化した教育事業の機会が減ってきている。それに伴い、教育委員会としても取り進め方の検討をすべきである。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
<p>高齢者いきいき教室運営事業</p>	<p>これまで学校形式「寿大学」から講座形式に工夫。 高齢者が時代に沿った社会的能力を高めるため、健康増進、教養の向上、交流など生きがいのある充実した生活を創造していくための計画的な学習の機会を提供や、自ら活動するサークル活動を支援していく。</p> <p><平成31年度> ・リフレッシュ研修旅行 (10/10～11) 小樽市、定山溪、札幌市 ・カルタ交流会(12/28) ・各種サークル活動</p> <p><令和2年度> ・各種サークル活動</p>	<p>○パソコンサークルや大正琴サークルなどは定着し、少人数ながら継続して実施ができた。</p> <p>また、放課後子どもプランやかるた練習会等で児童との交流を深めることができた。</p> <p>さらには、平成31年度から新規事業として実施した「中頓別文化塾」と連携して登録者に案内をすることができた。</p> <p>●いきいき教室単体の日程調整がうまくいかずに、教室等を満足に開催することができなかった。</p> <p>◇北海道で推進している道民カレッジ連携講座などを活用し、定期的な学習や趣味趣向の機械を提供できる検討を進める。</p>	<p>○パソコンサークルや大正琴サークルなどは定着し、少人数ながら継続して実施ができた。</p> <p>さらには、平成31年度から新規事業として実施した「中頓別文化塾」と連携して登録者に案内をすることができた。</p> <p>●いきいき教室単体の日程調整が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、うまくいかず教室等を満足に開催することができなかった。</p> <p>◇北海道で推進している道民カレッジ連携講座などを活用し、定期的な学習や趣味趣向の機械を提供できる検討を進める。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
社会教育委員会運営事業	<p>社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するための職務を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議 第1回 4月23日 第2回 6月18日 第3回 10月21日 第4回 コロナにより中止 ・文化スポーツ表彰選考委員会 10月21日(9個人1団体) <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議 第1回 4月14日 第2回 6月23日 第3回 10月9日 第4回 コロナにより中止 ・文化スポーツ表彰選考委員会 10月9日(3個人) 	<p>○社会教育事業の節目ごとに会議を開催し、事業内容の審議を行ってきた。</p> <p>年間活動を総括する会議を開催することができた。</p> <p>●これまでの継続事業により、活発な意見等がなくなってきており、事業内容の精査が難しくなっている。</p> <p>また、管内道内の社会教育委員研修会に参加する方が、仕事を理由に少なくなっている。</p> <p>◇委員が宗谷管内協議会、北海道ブロック大会への参加できるよう、管内事務局と開催時期について積極的に調整依頼する。</p>	<p>○社会教育事業の節目ごとに会議を開催し、事業内容の審議を行ってきた。</p> <p>年間活動を総括する会議を開催することができた。</p> <p>●これまでの継続事業により、活発な意見等がなくなってきており、事業内容の精査が難しくなっている。</p> <p>また、管内道内の社会教育委員研修会に参加する方が、仕事を理由に少なくなっている。</p> <p>◇委員が宗谷管内協議会、北海道ブロック大会への参加できるよう、管内事務局と開催時期について積極的に調整依頼する。</p>
各種研修派遣事業	<p>団体やサークルが自主的に活躍するため、各種研修会や会議に派遣し団体やサークルの指導者を養成し、継続的な活動を推進する。また、自主的な生涯学習活動やまちづくり活動を図れるよう個人指導者や団体やサークルの育成を推進する。</p> <p><平成31年度></p> <p>なし</p> <p><令和2年度></p> <p>なし</p>	<p>●継続的に中学生のリーダー養成事業への派遣が必要であるが、道内で開催されている研修会が遠方で参加できない。</p> <p>●各団体やサークルの指導者育成に対し積極的な取り組みの機会がない。</p> <p>◇生涯学習活動の機会を設けて、各種研修会への参加促進を行う必要がある。さらには、地域の指導者を発掘・育成し、継続した活動の場の確保に努める。</p>	<p>●継続的に中学生のリーダー養成事業への派遣が必要である。</p> <p>●各団体やサークルの指導者育成に対し積極的な取り組みがされていない。</p> <p>◇社会教育主事の関わり方を工夫して指導者としての役割を高める必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
車両維持 管理事業	社会教育事業推進のため使用する車両の維持管理を行う。	○社会教育領域及び学校教育において有効に活用されてきた。 ◇文化・スポーツ振興のため、各団体、サークルでの有効活用に支障をきたさないよう、適切な維持管理に努める。 ◇スポーツ巡回バスの走行距離が350,000km超のため、全庁的な視点での更新を検討する時期である。	○社会教育領域及び学校教育において有効に活用されてきた。 ◇文化・スポーツ振興のため、各団体、サークルでの有効活用に支障をきたさないよう、適切な維持管理に努める。 ◇スポーツ巡回バスの走行距離が350,000km超のため、全庁的な視点での更新を検討する時期である。
管内生涯 教育推進 協議会運 営負担事 業	管内の生涯学習推進関係者や社会教育関係者等がその実践や研究協議を開催し、管内の生涯学習情報の収集と生涯学習関係者の資質の向上を図る。	○管内の生涯学習状況の把握と連携を図るため、社会教育主事会へ当該職員の派遣を積極的に行った。継続して積極的に参加派遣を図る。 ◇継続して積極的に参加派遣を図るとともに、近隣市町村との密な関係を構築する	○管内の生涯学習状況の把握と連携を図るため、社会教育主事会へ当該職員の派遣を積極的に行った。継続して積極的に参加派遣を図る。 ◇継続して積極的に参加派遣を図るとともに、近隣市町村との密な関係を構築し連携する。

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
夢と希望を！感動体験事業	<p>平成28年度から、次代を担う子ども達の健やかな成長と教育の向上に資することを目的に、未来を担う子どもの健全育成と教育の基金を財源に、学校単位や、子ども育成会、分団活動、スポーツ少年団活動等において取り組む各種体験活動に補助金を支出する。</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校本物感動体験！修学旅行事業 364千円 ・夏休みチャレンジツアー 34千円 ・プロスポーツ観戦事業体験事業 200千円 ・スキーの魅力満喫体験ツアー 256千円 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校本物感動体験！修学旅行事業 300千円 ・プロスポーツ観戦事業体験事業 100千円 ・スキーの魅力満喫体験ツアー 250千円 	<p>○文化（芸術）鑑賞、スポーツ体験など各分野における体験活動へおおむね支援することができた。</p> <p>○プロスポーツ観戦事業を新規に行うことができ、中頃別では経験ができない体験をさせることができた。さらには、プロの迫力あるスポーツを目の当たりにすることで、今後の職業への選択肢に大きな期待が持てた。</p> <p>●プロスポーツでは、日程的に日帰り開催となってしまうため、参加者にとって負担となりうる。</p> <p>◇プロスポーツ観戦においては、町内の関係団体・協会等で1事業として実施ができる仕組みを検討する必要がある。</p>	<p>○文化（芸術）鑑賞、スポーツ体験など各分野における体験活動へおおむね支援することができた。</p> <p>○プロスポーツ観戦事業を新規に行うことができ、中頃別では経験ができない体験をさせることができた。さらには、プロの迫力あるスポーツを目の当たりにすることで、今後の職業への選択肢に大きな期待が持てた。</p> <p>●今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により野球観戦のみになってしまったため、次年度は野球・サッカー・バスケの観戦を行いたい。</p> <p>◇プロスポーツ観戦においては、町内の関係団体・協会等で1事業として実施ができる仕組みを検討する必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
町民センター運営維持管理事業	<p>地域住民のコミュニティ活動の拠点として施設の維持管理運営を行い、地域活動や生涯学習・まちづくり活動、各種団体サークル等の活動支援を図る。</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○年度途中で、施設の清掃員が退職をしてしまったが、同一年度で常勤体制で管理人を配置することができた。</p> <p>●施設の老朽化が進み、雨漏りや壁面の欠落などがある。</p> <p>●備品等の更新が行われておらず、高齢者にとっては使いにくいもの多く、利用頻度が少なくなっている。</p> <p>◇常勤体制の管理人が1名のため、急務などがあれば、職員が対応しなければならないことがあるため、2名体制にできるように調整していく。</p>	<p>○常勤体制で管理人を配置することができた。</p> <p>●施設の老朽化が進み、雨漏りや壁面の欠落などがある。</p> <p>●備品等の更新が行われておらず、高齢者にとっては使いにくいもの多く、利用頻度が少なくなっている。</p> <p>◇常勤体制の管理人が1名のため、急務などがあれば、職員が対応しなければならないことがあるため、2名体制にできるように調整していく。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
郷土資料館及び青少年柔剣道場運営事業	<p>本町開拓の歴史的経過と先人の事業を知り後世に伝えるため、郷土に関する資料の保存と展示をしている。</p> <p>健康で文化的生活を築くために柔剣道場及び図書室、研修室を活用し、青少年の健全育成を図る。</p> <p>○柔剣道場利用団体 剣道少年団、柔道少年団</p> <p>○研修室利用団体 絵手紙サークル等</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○図書室の運営では図書ボランティアの協力で、購入図書の選書や図書まつり、本の読み聞かせなど活用促進のための活動を実施した。</p> <p>●専門的な職員がおらず、郷土資料館の展示品を上手く生かすことができていない。図書室も同様に意図的な購入図書の選定や事業展開ができていない。</p> <p>◇ホールのストーブが故障していることで、冬期間の来館数が減っている原因の一つとなっているため、計画的に修繕をする必要がある。</p> <p>また、施設入館料を徴収しているが、近隣市町村と比べると展示品等の数や種類から無料化を検討すべきである。</p>	<p>○図書室の運営では図書ボランティアの協力で、購入図書の選書や図書まつり、本の読み聞かせなど活用促進のための活動を実施した。</p> <p>●専門的な職員がおらず、郷土資料館の展示品を上手く生かすことができていない。図書室も同様に意図的な購入図書の選定や事業展開ができていない。</p> <p>◇施設入館料を徴収しているが、近隣市町村と比べると展示品等の数や種類から無料化を検討すべきである。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
なかとんべつ子ども読書プラン事業	<p>子どもがたくさんの本と出会う機会を保障し、そのために必要な環境を計画的に整備することを目的に平成22年に「中頃別町子ども読書プラン」を策定し、絵本の読み聞かせなどの活動を推進している。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議 ・としまつりの開催 ・ブックスタート、読み聞かせ 5月24日、8月23日、11月22日、2月21日 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議 ・ブックスタート、読み聞かせ 5月21日、8月20日、11月19日、2月18日 	<p>○図書ボランティアの活動も積極的であり、図書まつりや読み聞かせ、文化祭では、さまざまな工夫を凝らし、本に親しみやすい環境づくり自主的な取り組みとなっている。</p> <p>さらには、青少年柔剣道場内和室を利用して読み聞かせを新規事業で実施し、読書推進を図ることができた。</p> <p>●職員不足により、第3次読書プランの策定が進まなかった。また、専門的な職員がいないため、中頃別町独自の計画案が立てられない。</p> <p>◇第3次読書プラン策定のため関係者会議を早期に開催する。</p>	<p>○図書ボランティアの活動も積極的であり、読み聞かせでは、さまざまな工夫を凝らし、本に親しみやすい環境づくり自主的な取り組みとなっている。</p> <p>さらには、青少年柔剣道場内和室を利用して読み聞かせを新規事業で実施し、読書推進を図ることができた。</p> <p>◇引き続き読書ボランティアの活動を支援しながらこの事業を進めていきたい。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
多目的集 会施設維 持管理事 業	<p>小頓別地区住民のコミュニティー活動の場として活用され、施設の維持管理を地域自治会に委託している。</p> <p><平成31年度> 委託料 120,000円</p> <p><令和2年度> 委託料 120,000円</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○集落支援員の協力を得て、地域コミュニティ活動の拠点として維持管理を有効に行えている。</p> <p>ホールのストーブ故障により、タワー型の中古ストーブ1台を町民センターから移設した。</p> <p>◇引き続き他の施設の設備更新に合わせて中古ストーブの導入を計画的に進める。</p>	<p>○集落支援員の協力を得て、地域コミュニティ活動の拠点として維持管理を有効に行えている。</p> <p>◇引き続き他の施設の設備更新に合わせて中古ストーブの導入を計画的に進める。</p>
創作活動 施設運営 管理事業	<p>中頓別町らしい個性豊かな芸術文化の発展のため、地域や職場、団体サークルの創作活動の拠点として積極的な活用を図る</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○文化団体サークルのほか、スポーツ団体や交流会や親睦会などでの定期的に利用されている。</p> <p>◇利用状況に応じた施設の維持管理方法を改めて検討する。</p>	<p>○文化団体サークルのほか、スポーツ団体や交流会や親睦会などでの定期的に利用されている。</p> <p>◇利用状況に応じた施設の維持管理方法を改めて検討する。</p>
英会話教 室運営事 業	<p>ALT（英語指導助手）による英会話教室を開催し、英会話力の向上及び異文化交流を深める。</p> <p>毎週 火曜日 19:00～20:30 役場小会議室 金曜日 10:30～12:00 町民センター第1研修室</p> <p><平成31年度> 英会話教室登録者数5名</p> <p><令和2年度> 英会話教室登録者数5名</p>	<p>○ALT（英語指導助手）と異文化交流ができる機会として、参加者が有意義となるような一般向けの教室の定期開催ができた。</p> <p>学校授業での実施コマを増やしたほか、小学校低学年の希望者や認定こども園での取り組みも継続して実施した。</p> <p>●一般向け英会話教室を実施しているが、それを生かせる場がない。</p> <p>◇学校授業でのより一層の取り組みを進める。</p>	<p>○ALT（英語指導助手）と異文化交流ができる機会として、参加者が有意義となるような一般向けの教室の定期開催ができた。</p> <p>学校授業での実施コマを増やしたほか、小学校低学年の授業や認定こども園での取り組みも継続して実施した。</p> <p>●一般向け英会話教室を実施しているが、それを生かせる場がない。</p> <p>◇学校授業でのより一層の取り組みを進める。</p>

②社会体育の充実

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
社会体育 推進事業	<p>各スポーツ団体等の活動を支援し、スポーツ振興と活性化、健康づくりを図ることを目指す。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ巡回車(26人乗り)の維持管理 ・スポーツ安全保険、レクリエーション保険の手続き等 	<p>○体育館備品など貸し出し用の用具を計画的に更新した。</p> <p>スキー利用増の一端として各家庭で使用しなくなったスキー用品のリサイクルを継続実施した。</p> <p>●スキー用品のリサイクルを継続しているが、ボロボロになったものが多く、次の人へと引き渡す際に整備が必要となっている。</p> <p>◇引き続き体育館備品など用具が老朽しているので、計画的な更新をする。また、スキー用品のリサイクルはある程度の基準を設けて、用品を整理していきたい。</p>	<p>○体育館備品など貸し出し用の用具を計画的に更新した。</p> <p>スキー利用増の一端として各家庭で使用しなくなったスキー用品のリサイクルを継続実施した。</p> <p>体育館の電球をLED電球に変えたことで明るくなった。</p> <p>●スキー用品のリサイクルを継続しているが、ボロボロになったものが多く、次の人へと引き渡す際に整備が必要となっている。</p> <p>◇引き続き体育館備品など用具が老朽しているので、計画的な更新をする。また、スキー用品のリサイクルはある程度の基準を設けて、用品を整理していきたい。</p>
スポーツ 推進委員 会運営事業	<p>スポーツの推進のため、住民に対しスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <p>スポーツ推進委員会の開催</p> <p><平成31年度></p> <p>第1回 5月 7日</p> <p>第2回 7月17日</p> <p>第3回 1月16日</p> <p>第4回 コロナにより中止</p> <p><令和2年度></p> <p>第1回 4月15日</p> <p>第2回 6月23日</p> <p>第3回 9月11日</p>	<p>○定期的なスポーツ推進委員会議での意見交換やアドバイスにより、町民のスポーツ活動の活性化に向け、積極的にスポーツの推進役として活動することができた。</p> <p>●会議に参集する委員が固定化されており、十分な議論ができない状況である。</p> <p>◇町民の健康増進・維持に向けたさらなる取り組みを検討する。若手の委員を追加委嘱できるよう計画的な育成を行う。</p>	<p>○定期的なスポーツ推進委員会議での意見交換やアドバイスにより、町民のスポーツ活動の活性化に向け、積極的にスポーツの推進役として活動することができた。</p> <p>◇町民の健康増進・維持に向けたさらなる取り組みを検討する。若手の委員を追加委嘱できるよう計画的な育成を行う。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
町民各種スポーツ大会等運営事業	<p>各種スポーツ大会等を通して、本町のスポーツの推進を図り、町民の健康増進と体力向上を図る。</p> <p>【事業内容】 <平成31年度> (主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町長杯パークゴルフ大会 5月12日 24名 ・プールフェスタ 参加者なしのため、中止 ・町民ソフトボール大会 6月30日 6チーム68名 ・第40回町民駅伝大会 9月1日(日) 全16チーム <p>(後援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みラジオ体操会 7月26日～8月4日 ・町民駅伝大会 9月2日 14チーム 計58名 (体育の日記念大会) ・町民バレーボール大会 10月7、10日 4チーム27名 ・町民健康マラソン大会 10月14日 25名 ・教育長杯ゲートボール大会 10月15日 3チーム11名 ・町民ミニバレー大会 10月16、18日 5チーム25名 ・町民卓球大会 11月17日 24名 ・町民バスケットボール大会 1月19日 30名 <p><令和2年度> (主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町長杯パークゴルフ大会 6月6日 27名 ・町民ソフトボール大会 6月21日 4チーム50名 ・プールフェスタ 7月19日 8名 ・第40回町民駅伝大会 9月6日(日) 全15チーム <p>(後援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みラジオ体操会 8月3日～8月7日 (スポーツの日記念大会) ・町民バレーボール大会 ・教育長杯ゲートボール大会 ・町民バスケットボール大会 ・町民ミニバレー大会 ・町民卓球大会 中止 ・町民健康マラソン大会 10月14日 36名 	<p>○各種スポーツ大会等の開催をとおして、町民の健康・体力づくり、交流を図ることができた。</p> <p>また、体育の日記念スポーツ大会を関係競技団体と連携して開催をした。</p> <p>●大会・教室等の参加者が減少している。</p> <p>◇さらに、各団体による大会開催に係る支援に向けた調整を進める。</p> <p>また、今後の継続すべき事業と終了すべき事業を協議し、検討する。</p>	<p>○各種スポーツ大会等の開催をとおして、町民の健康・体力づくり、交流を図ることができた。</p> <p>また、スポーツの日記念スポーツ大会を関係競技団体と連携して開催をした。</p> <p>●大会・教室等の参加者が減少している。</p> <p>◇さらに、各団体による大会開催に係る支援に向けた調整を進める。</p> <p>また、今後の継続すべき事業と終了すべき事業を協議し、検討する。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
冬季スポーツ教室等運営事業	<p>冬季スポーツを通して、運動不足の解消、健康増進と体力向上を図る。 【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般スキー教室 1月11日、12日、18日、26日、 2月1日(大雪のため中止) 小学生10名 一般6名 ・ジュニアアルペン教室 1月14日、15日 延62名 ・歩くスキー教室 2月10日、17日 延8名 3月7日、14日 コロナにより中止 ・キッズスキー教室(未就学) 2月4日、5日 延12名 ・キッズスキー教室(こども園) 2月4日、5日 延12名 ・寿ジュニアスキー大会 2月2日 未就学児 3名 小学生 37名 中学生 1名 ・町民スノーフェスティバル 3月1日 コロナにより中止 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般スキー教室 2月13日、20日、27日、 3月6日、7日 小学生10名 一般6名 ・ジュニアアルペン教室 コロナにより中止 ・歩くスキー教室 2月15日、22日 3月6日、13日 延7名 ・キッズスキー教室(未就学) コロナにより中止 ・キッズスキー教室(こども園) 2月18日、19日 延12名 ・寿ジュニアスキー大会 コロナにより中止 ・町民スノーフェスティバル コロナにより中止 	<p>○幼小連携を想定してキッズスキー教室の開催し、認定こども園の年長児全員がリフトに乗車して、山頂からの滑走することができるよう、協力が不可欠な支援員に参加いただいた。</p> <p>冬季スポーツの取り組みが継続できるよう指導者の確保は必須であるため、今年度はスノーボード教室をJSBA有資格者を招へいし、用具の点検から、技術指導までの教室を開催していただいた。</p> <p>●運営委員会形式で実施をしているが、機能をしていない。</p> <p>◇冬季スポーツの取り組みが継続できるようさらに指導者確保に取り組む必要がある。</p> <p>SAJバッジテストに受講料が必要なため、受講者の負担軽減を検討し、一人でも多くの方の技術向上を支援するための仕組みを早期に検討する。</p> <p>運営委員会の在り方を検討すべきである。</p>	<p>○幼小連携を想定してキッズスキー教室の開催し、認定こども園の年長児全員がリフトに乗車して、山頂からの滑走することができるよう、協力が不可欠な支援員に参加いただいた。</p> <p>冬季スポーツの取り組みが継続できるよう指導者の確保は必須であるため、今年度はスノーボード教室をJSBA有資格者を招へいし、用具の点検から、技術指導までの教室を開催していただいた。</p> <p>●今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により多くの行事を中止してしまった。</p> <p>◇冬季スポーツの取り組みが継続できるようさらに指導者確保に取り組む必要がある。</p> <p>SAJバッジテストに受講料が必要なため、受講者の負担軽減を検討し、一人でも多くの方の技術向上を支援するための仕組みを早期に検討する。</p> <p>運営委員会の在り方を検討すべきである。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
スポーツ少年団本部運営補助事業	<p>町内のスポーツ少年団の円滑な運営を図るとともに団員のスポーツ技術の向上と青少年の健全育成、各団体相互の親睦を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・団員42名 剣道14名、柔道0名、卓球5名、フットサル13名、スキー21名 ・結団式(5月11日)25名 ・卒団式(3月5日)中止 ・体力テスト会の開催 ・団員交流会 ・スポーツ少年団認定養成講習会への派遣 0名 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・団員57名 剣道14名、柔道0名、卓球6名、フットサル12名、スキー25名 ・結団式 中止 ・卒団式 中止 ・スポーツ少年団認定養成講習会への派遣 0名 	<p>○スポーツ少年団活動を通して、スポーツの楽しみや健康体力の向上、心身の健全育成を図るため、個人が複数の団体に所属し、年間を通じて様々な活動が行えるよう、各団体も含めサポートすることができた。</p> <p>●教育委員会が本来団体ですべき事務局をすべて担っており、団体の成長が著しく感じられない。</p> <p>◇各団指導者や保護者との連携を密にして、活動が盛り上がるよう支援していく。事務局を団体役員へ移行することを協議していく</p>	<p>○スポーツ少年団活動を通して、スポーツの楽しみや健康体力の向上、心身の健全育成を図るため、個人が複数の団体に所属し、年間を通じて様々な活動が行えるよう、各団体も含めサポートすることができた。</p> <p>●教育委員会が本来団体ですべき事務局をすべて担っており、団体の成長が著しく感じられない。</p> <p>◇各団指導者や保護者との連携を密にして、活動が盛り上がるよう支援していく。事務局を団体役員へ移行することを協議していく。</p>
学校開放事業	<p>学校体育館を開放し、町民のスポーツ活動を支援する。</p> <p>主な利用団体 サッカー協会、バスケットボール協会、卓球協会、スポーツしない会、卓球少年団、フットサル少年団、ミニバスケットクラブ</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○町民がスポーツを取り組む場所の提供として、学校体育館の解放を推進し、団体サークルの効率的な利用がされている。</p> <p>◇引き続き学校体育館の積極的な利活用を図る。</p>	<p>○町民がスポーツを取り組む場所の提供として、学校体育館の解放を推進し、団体サークルの効率的な利用がされている。</p> <p>◇引き続き学校体育館の積極的な利活用を図る。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
各種スポーツ団体支援事業	<p>各団体、サークル等が主催する大会において、教育委員会が後援し、スポーツ振興に寄与する。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <p>・第13回中頼別町長杯争奪宗谷陸地町村ゲートボール大会 5月30日 9チーム</p> <p><令和2年度></p> <p>・第14回中頼別町長杯争奪宗谷陸地町村ゲートボール大会 中止</p>	<p>○後援だけでなく、大会規模に応じて運営に人的支援の要望がある際には積極的に進める体制を整えることができた。</p>	<p>○後援だけでなく、大会規模に応じて運営に人的支援の要望がある際には、積極的に進める体制を整えることができた。</p>
社会体育施設運営事業	<p>町民体育館は、町内で活躍しているスポーツ団体やサークル、愛好団体のスポーツ活動の拠点として提供している。また、学校の部活動としても活用され、多くの団体やサークルに利用されている。</p> <p>別紙「利用状況」を参照</p>	<p>○スポーツ団体、サークル、愛好会などスポーツ活動を通して、町民の健康・体力づくり、町のスポーツの活性化に寄与している。</p> <p>学校開放事業による使用団体が学校行事で使用できない場合に代替施設として使用してもらった。</p> <p>バレーボール用支柱1組、スポーツタイマー、電子ホイッスルを更新した。</p> <p>●施設の老朽化により、壁面等の欠落が多くなっている。</p> <p>◇引き続き個人や団体の利用者が利用しやすい環境になるよう工夫する必要がある。</p>	<p>○スポーツ団体、サークル、愛好会などスポーツ活動を通して、町民の健康・体力づくり、町のスポーツの活性化に寄与している。</p> <p>学校開放事業による使用団体が学校行事で使用できない場合に代替施設として使用してもらった。</p> <p>バレーボール用支柱1組、スポーツタイマー、電子ホイッスルを更新した。</p> <p>照明のLED化により明るくなった。</p> <p>●施設の老朽化により、壁面等の欠落が多くなっている。</p> <p>◇引き続き個人や団体の利用者が利用しやすい環境になるよう工夫する必要がある。</p>

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
山村プール運営事業	<p>学校授業や子どもから大人までの水泳技能や水中運動による健康体力づくり、子どもたちの活動の場となっている。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山村プール内外の環境整備 ・施設の維持管理 ・水質管理と利用者への安全確保 ・夜間開放 別紙「利用状況」を参照 	<p>○成果●課題◇今後の方向性</p> <p>○親子水泳教室を継続しての開催を通して、水泳の楽しさと努力する態度が養われた。</p> <p>町体育館に備えた移動式暖房機を一時的に設置し、室温を25度以上にキープして利用環境の改善を試験的に実施した。</p> <p>●夜間開放を実施しているが、ほとんど利用がない。また、施設の清掃員や監視員を集めるのが難しい状況になっている。</p> <p>◇プール施設の開放時間の検討をする。また、監視員や清掃員の業務を委託できるか検討する。</p>	<p>○成果●課題◇今後の方向性</p> <p>○親子水泳教室の開催継続を通して、水泳の楽しさと努力する態度が養われた。</p> <p>●夜間開放を実施しているが、ほとんど利用がない。また、施設の清掃員や監視員を集めるのが難しい状況になっている。</p> <p>◇プール施設の開放時間の検討をする。また、監視員や清掃員の業務を委託できるか検討する。</p>
寿野外レクリエーション施設事業	<p>町の社会教育施設の管理を平成18年度から指定管理として中頓別振興公社に管理委託している。利用者の意見や意向、ニーズを把握しながら、有益で地域住民の憩いの場として、円滑・効率的な運営管理を図っている。</p> <p>【指定管理施設】</p> <p><平成31年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中頓別町寿スキー場 リフト輸送人員 12月7,723人 1月22,840人 2月16,110人 3月6,541人 計53,214人 ・ふれあいスポーツ広場 ・寿パークゴルフ場 シーズン券55件 利用者数802人 <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中頓別町寿スキー場 リフト輸送人員 12月9,218人 1月23,161人 2月16,036人 3月7,030人 計55,445人 ・ふれあいスポーツ広場 ・寿パークゴルフ場 シーズン券6件 利用者数457人 	<p>○振興公社による指定管理、冬季スポーツによる体力の向上、健康増進のため、歩くスキーコースを常時整備し愛好者の利用向上が図られた。</p> <p>ロッジの大規模改修を行い、利用者にとって利用しやすい環境づくりができた。</p> <p>◇リフト券などの料金設定や食堂をより利用してもらえるような仕組みづくりを検討する。</p>	<p>○振興公社による指定管理、冬季スポーツによる体力の向上、健康増進のため、歩くスキーコースを常時整備し愛好者の利用向上が図られた。</p> <p>◇リフト券などの料金設定や食堂をより利用してもらえるような仕組みづくりを検討する。</p>

③地域文化の振興と文化財の保護

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
町民文化 推進事業	<p>地域の個人・団体サークルや、町内各学校における日頃の文化活動や学習成果の発表を通じ、それぞれの活動を知ることや、お互いの交流を深める。また、地域的に優れた芸術文化に接する機会が少ないため、優れた芸術作品に接する鑑賞機会を設ける。</p> <p>中頓別町の文化及びスポーツの振興発展に寄与し、特に実績の顕著な方の表彰に関する必要な事項を定め、中頓別町の文化及びスポーツの普及振興に資することを目的とする。</p> <p>【事業内容】 <平成31年度> ○文化週間 9/24～11/4 ○文化祭 11/2～4 ○町民芸術鑑賞会 北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部 ○文化スポーツ表彰 ・文化優良賞 塩田 帆那氏 ・スポーツ優良賞 野田 悠陽氏、五十嵐 歩武氏 若山 禪氏、澤里 奈槻氏 伊藤 央太氏、澤里 亜琥氏 能澤 袖月氏、村田 地広氏 中頓別剣道連盟低学年Aチーム ・スポーツ奨励賞特別賞 奥村 友子氏</p>	<p>○芸術鑑賞事業では、北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部を招き、ダンプレスタイルでの公演会を実施することができた。</p> <p>本町の伝統ある文化芸術活動に関わる機会、新しい芸術にふれる機会として、町民文化祭を実行委員会形式により開催した。</p> <p>文化団体会員の高齢化により、各サークル会員の減少や活動が縮小傾向にあるが、活動ができるように、活動日時の工夫などにサポートした。</p> <p>●実行委員会形式であるが、ほとんど機能していない現状がある。</p> <p>◇文化祭プログラムの工夫のため関係団体と意見交換をしながら再考する。</p> <p>実行委員会形式の意味合いを委員と協議し検討していきたい。</p>	<p>○本町の伝統ある文化芸術活動に関わる機会、新しい芸術にふれる機会として、町民文化祭を実行委員会形式により開催した。</p> <p>文化団体会員の高齢化により、各サークル会員の減少や活動が縮小傾向にあるが、活動ができるように、活動日時の工夫などにサポートした。</p> <p>実行委員会形式で平成31年度機能していない現状があったため、パネルの組み立てなどを実行委員で行ってもらうこととした。</p> <p>◇文化祭プログラムの工夫のため関係団体と意見交換をしながら再考する。</p> <p>実行委員会形式の意味合いを委員と協議し検討していきたい。</p>

	<p><令和2年度></p> <p>○文化週間 9/9～11/1</p> <p>○文化祭 10/31～11/1</p> <p>○町民芸術鑑賞会</p> <p> こども園遊戯</p> <p> 吹奏楽部</p> <p>○文化スポーツ表彰</p> <p>・文化優良賞</p> <p> 塩田 帆那氏</p> <p> 村田 宙音</p> <p>・スポーツ優良賞</p> <p> 五十嵐 歩武氏</p>		
--	--	--	--

施策項目	取り組み概要	平成31年度 ○成果●課題◇今後の方向性	令和2年度 ○成果●課題◇今後の方向性
芸術文化 公演事業 (児童生徒芸術鑑賞事業)	<p>日頃、舞台芸術を鑑賞する機会の少ない地域の児童・生徒を対象に学校体育館等の身近な会場で舞台芸術を鑑賞する場を提供し、次代を担う児童・生徒の豊かな感性や個性を育むとともに、芸術文化を理解し、大切にすることを養うため開催する。(財源充当を図るため、毎年、北海道巡回小劇場へ補助要望を進める)</p> <p>【事業内容】 <平成31年度> ・9月24日 来場119人 ・9月25日 来場100人 和心プラザ演奏会 <令和2年度> ・9月9日 来場137人 劇団影法師</p>	<p>○普段、優れた芸術文化に接する機会が少ないため、和太鼓と津軽三味線のセッションを行う団体を招へいして実施した。</p> <p>◇優れた芸術作品を鑑賞し児童、生徒が自ら発表する学芸会や学校祭に役立つ講演会となる演目となるよう、学校関係者とも意見交換を行いながら進める。</p>	<p>○普段、優れた芸術文化に接する機会が少ないため、影絵劇の鑑賞会を行った。</p> <p>◇優れた芸術作品を鑑賞し児童、生徒が自ら発表する学芸会や学校祭に役立つ講演会となる演目となるよう、学校関係者とも意見交換を行いながら進める。</p>
中頓別文化塾	<p>教育関係者を講師に招き、道内や全国各地における教育の現状を把握するとともに、住民が地域に対して興味関心を持ってもらうことを目的とする講演会を開催する。</p> <p>【事業内容】 <平成31年度> ・第1回文化塾 24名 「3カ国の文化から学んだこと！～うまいかないのが当たり前～」浜頓別町教育委員会教育長 久保俊博氏 ・第2回文化塾 12名 「コミュニケーションを育てる音楽のあり方」北海道教育大学旭</p>	<p>●幅広く周知をする必要があり、できる限り会議や文化団体が集まる場に顔を出し、1人でも多く周知できるよう取り組む必要がある。</p> <p>◇次年度以降も引き続き事業を実施する。</p>	<p>●幅広く周知をする必要があり、できる限り会議や文化団体が集まる場に顔を出し、1人でも多く周知できるよう取り組む必要がある。</p> <p>◇次年度以降も引き続き事業を実施する。</p>

<p>川校大学院担当講師 芳賀 均氏</p> <p>・第3回文化塾 27名 「笑いは智から」北海道高等学校 長事務局 主査 村田正孝氏</p> <p>・第4回文化塾 5名 「生涯！輝いて生きるために～ 人生を変えるキャリアデザイン ～」 北海学園大学経営学部教授 後藤 哲氏</p> <p>・第5回文化塾 7名 「スポーツ指導から学ぶ教育と は」星槎道都大学経営学部 経営学科特任教授 高井雅一氏</p> <p>・第6回文化塾 14名 「数字の持つ不思議さ」北海道浜 頓別高等学校校長 楡木伸司 氏</p> <p>〈令和2年度〉</p> <p>・第1回文化塾 24名 「夢ある”まちづくり”とは」 北翔大学非常勤講師 谷川松芳氏</p> <p>・第2回文化塾 44名 「馬頭琴との出会いと思い」 北海道教育大学旭川校大学院 大学院生 阿 斯 翠氏</p> <p>・第3回文化塾 21名 「オリンピック出場から見えた 景色～つらい時こそ笑顔で！～」 札幌オリンピックミュージアム 名誉館長 兼 名寄市特別参与ス ポーツ振興アドバイザー 阿部雅司氏</p> <p>・第4回文化塾 10名 「折り紙の可能性」 日本折紙協会講師 浦島俊彦氏</p>		
--	--	--

施策項目	取り組み概要	平成31年度	令和2年度
		○成果●課題◇今後の方向性	○成果●課題◇今後の方向性
各種文化団体支援事業	<p>各団体、サークル等が主催する大会において、教育委員会が支援し、文化スポーツ振興に寄与する。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <p>・道民芸術祭 11月2～4日</p> <p><令和2年度></p> <p>・道民芸術祭 10月31日～11月1日</p>	<p>●文化団体会員の高齢化により、作品出展や出演について支援する準備をするが、参加等に至っていない。</p> <p>◇芸術文化の継承につながるよう新規会員の発掘への取り組みをサポートする。</p>	<p>●文化団体会員の高齢化により、作品出展や出演について支援する準備をするが、参加等に至っていない。</p> <p>◇芸術文化の継承につながるよう新規会員の発掘への取り組みをサポートする。</p>
文化財保護委員会運営事業	<p>本町の区域内に所在する文化財(国又は道の指定するものを含む)の、保全及び活用のため必要な措置を講じ、文化財の保全保護と活用に資する。</p> <p>【事業内容】</p> <p><平成31年度></p> <p>・調査活動 5月28日4名</p> <p>・第1回会議 5月21日3名</p> <p><令和2年度></p> <p>・調査活動 5月26日4名</p>	<p>○高山植物群調査に際して、文化財保護員と教育委員会職員で実施し、視察調査した。</p> <p>●旧丹波屋旅館の所有者から建物の寄附申し出があったため、次の関わり方がどうあるべきかを検討する。</p> <p>また、旧丹波屋旅館保存会とどのような協力体制を整えるかが課題である。</p> <p>◇高山植物群の一般公開の可能性について、引き続き第三者からの助言を得ながら検討する勉強会を開催するよう検討する。</p>	<p>○高山植物群調査に際して、文化財保護員と教育委員会職員で実施し、視察調査した。</p> <p>●旧丹波屋旅館の保存については、NPO法人によるクラウドファンディングで新たな取り組みを模索している。</p> <p>◇高山植物群の一般公開の可能性について、引き続き第三者からの助言を得ながら検討する勉強会を開催するよう検討する。</p>

令和2年度 学校・家庭・地域の連携による教育支援活動 実績報告

【学校支援地域本部事業】

1. 学校活動への支援活動

①中頓別小学校

事業	開催日	場所	内容	対象者	教育支援員等	
総合学習支援	3年生	6月30日	食彩工房もうもう	「なかとん牛乳のおいしさのひみつ」 ・なかとん牛乳作成現場見学 ・質問	3年生 14名	【観光まちづくりビューロー】 2名 【役場産業課】 2名
		9月30日	小学校	「なかとん牛乳のおいしさのひみつ」 ・酪農家による出前授業 ・質問	3年生 14名	石黒大和さん
	4年生	7月21日	小学校	「森の役割」出前授業 ・林業について ・樹木とその種類について	4年生 18名	【森林組合】 峰友武さん 【森林室】 井原香さん
		9月24日	下頓別山林	「森の役割」植林体験 ・植林 ・ネイチャーゲーム	4年生 18名	【森林組合】 峰友武さん 【森林室】 2名 【その他】 菅原寛徳さん
		10月14日	小学校	「森の役割」工作～まとめ ・工作 ・動画学習（林業） ・ワークショップ（まとめ）	4年生 18名	【森林組合】 峰友武さん 【森林室】 2名
	6年生	12月1日	中野商店 まるや食堂 中頓別町役場	インタビュー授業	6年生 7名	【中野商店】 中野未琴さん 【まるや食堂】 矢部優さん 【役場】 2名
社会科	浄水場見学	6月17日	中頓別浄水場	4年生浄水場見学 ・施設説明 ・質問	4年生 18名	【浄水場】 3名 【役場建設課】 後藤晃昭さん
	消防署見学	7月15日	南宗谷消防組合中頓別支署	3年生消防見学 ・施設説明 ・放水・訓練体験	3年生 14名	【南宗谷消防組合中頓別支所】 6名
	下水処理場見学	7月15日	中頓別町下水道管理センター	4年生下水処理場見学 ・施設説明 ・微生物について ・質問	4年生 18名	【下水道管理センター】 4名 【役場建設課】 後藤晃昭さん

社会科	ゴミ処理場見学	8月19日	中頓別町一般廃棄物埋立処理施設	4年生ゴミ処理場見学 ・施設説明・見学 ・質問	4年生 18名	【中頓別振興公社】 2名
	スーパー見学	10月1日	中頓別町農業協同組合	3年生スーパーマーケット見学 ・施設見学 ・質問	3年生 14名	【中頓別農協】 3名
	防災備蓄品見学	10月7日	中頓別町役場	4年生防災備蓄品見学 ・防災備蓄品説明 ・エアーマット設置体験 ・質問	4年生 18名	【役場総務課】 2名
	茶道	10月27日	町民センター和室	6年生茶道 ・お茶の伝来 ・茶道体験（所作・点前）	6年生 7名	【茶道サークル】 8名
体験学習	11月20日	そらや自然学校	5年生自然体験学習 ・ネイチャーゲーム ・クリスマススワッグ作り ・焚火体験	5年生 6名	【観光まちづくりビューロー】 2名	
授業支援水泳	7、9月 計12回	山村水泳プール	全学年の水泳授業支援	全校児童 60名	高橋希さん 島田寛さん 石黒良子さん 伊藤智子さん 平山愛さん	
授業支援スキー	1、2月 計12回	寿スキー場	全学年のスキー授業指導支援	全校児童 60名	奥村新一さん 丸山國子さん	
学校環境整備活動	畑おこし	5月26日	小学校 畑	畑おこし		井上光生さん 井上ひとみさん
	グラウンド整備	7月13日	小学校グラウンド	グラウンド整備		井上光生さん

②中頓別中学校

事業	開催日	場所	内容	対象者	教育支援員等
演奏 馬頭琴	8月26日	中学校	馬頭琴演奏鑑賞	全校生徒 32名	阿斯翠さん
見学 郷土資料館	9月10日	郷土資料館	1年生郷土資料館見学	1年生 11名	田邊教育長

③学校図書・読書の支援

小学校	読聞かせ、学級文庫入替、ディスプレイ作成、新刊図書登録、 図書室模様替え、図書整理	読み聞かせボラン ティアサークル このゆびと〜まれ!
こども園	絵本の読み聞かせ	

2. 小学校との情報交換

4月～7月中旬 毎週木曜日に打合せ
7月下旬～ 毎週火・金曜日に打合せ

3. ボランティア活動便り「たすけ愛」の発行

6～12月の計7回発行

4. 交流事業(講演会含む)の開催

①夏休み体験学習

開催日	場所	内容	参加人数
8月6日(木) 8月7日(金)	そうや自然学校、 知駒峠等	チャレンジ教室「自然体験活動、キャンプ」 講師…羽根石氏(NPO 法人ところ川自然学 校)、そうや自然学校2名	28名

②親子水泳教室

開催日	場所	内容	参加人数
7月31日(金) 8月3日(月) 8月7日(水)	山村水泳プール	親子で水泳の基礎を学び、安全に水泳を楽し むため、地域の経験者に基本的な指導をしても らい、水泳技術の向上と体力増進を図った。	延 34名 (登録者 16名)

③子どもチャレンジ教室

開催日	場所	内容	参加人数	教育支援員等
8月6日(木) 7日(金)	そうや自然学校、 知駒峠等	環境学習、地図の学習、水のオ リンピック、キャンプ	28名 (宿泊18名)	8人 (内、3名 大学生)

【なかとんべつ放課後子どもプラン（教室）事業】

参加登録人数 44名

(平日)

月	実施日	活動場所	主な活動内容	延人数
4	21	町民センター	読書、クイズ大会、昔遊び、作文、絵、ジャンボカルタ、開講式(自己紹介)、クリーン作戦実施、研究発表会、工作、グランドゴルフ ※小学校提示の時間割に沿って活動	287
5	18	町民センター	工作、作品郵送、運動能力測定、手芸、チューリップ摘み ※小学校提示の時間割に沿って活動	167
6	22	町民センター	工作、クイズ大会、作品郵送、球根取り、花植え、科学で遊ぼう、花摘み	391
7	21	町民センター	工作、花摘み・桜の実取り・草木染、科学で遊ぼう、お楽しみ会、戸外活動	404
8	20	町民センター、及び周辺、メモリアルパーク	かけっこ教室、作文、戸外活動	267
9	20	町民センター	運動会、工作、戸外活動、百人一首、松ぼっくり拾い、手紙、作品郵送	387
10	22	町民センター	百人一首、文化祭作品作り、戸外活動、運動能力測定、ハロウィンパーティー	361
11	19	町民センター	球根植え、百人一首、手紙、工作、	272
12	21	町民センター	成人式作品作り、百人一首、町民センター共同活動、手紙、クリスマス会	344
1	18	町民センター	作文、工作、手芸、手紙、トランプ大会、	235
2	18	町民センター	節分会、工作、運動能力測定、町民センター共同活動	284
3	23	町民センター	ひな祭り会、作文、工作、手紙、開講式、手芸	367
合計	243日			3,766人

※4月20日～5月29日は小学校休校のため、9時～17時の開講内、5月8日、13日、18日、22日、27日、29日は小学校登校日

(うち、長期休業期間中)

月	実施日	活動場所	主な活動内容	延人数
4	3	町民センター、及び周辺、図書館、町体育館	工作、写真、図書館利用、読書	23
8	9	町民センター、及び周辺、町体育館、小学校グラウンド	戸外活動、図書館利用、読書、工作、チャレンジ教室参加、学習会(大学生)、音楽レク(大学生)、写真絵本作り、ウォークラリー、書道教室、大掃除	73
12	2	町民センター、及び周辺	工作、図書館利用、読書	11
1	6	町民センター、及び周辺	書初め、正月遊び、戸外活動、紙相撲大会、工作、運動会、ヨガ教室、ジェスチャー教室	38
3	4	町民センター	図書館利用、読書、理科実験教室、手紙、作文	48
合計	24日			193人

(常時活動)

宿題・プリント 毎日
 運動 月3～5回程度
 算数教室 毎週月曜日
 英語タイム 隔週火曜日
 ギター 週3～4回程度
 おやつ提供 毎週金曜日

※コロナ感染症対策として、11月より持ち帰りへ変更

【家庭教育支援事業】

①ブックスタート（読み聞かせ、本のプレゼント）

開催日	令和2年8月20日（木）、11月19日（木）、令和3年2月18日（木） ※令和2年5月21日（木）は新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため読み聞かせは行わなかった。
目的	幼児期のことばと心を育むため温かなぬくもりの中で、優しく語り合う時間を設け、親子で絵本を開く楽しいひとときを分かち合うことを目的とする。
場所	保健センター相談室
講師	図書ボランティアサークル
参加者	延 35 名

②キッズスキー室（未就学児）

開催日	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止
目的	未就学児を対象にスキーに親しむ心を養い、戸外活動の促進定着を目指す。
場所	寿スキー場
講師	
参加者	

③キッズスキー教室（こども園年長児）

開催日	令和3年2月19日（金） ※2月18日（木）、及び予備日3月5日（金）は大雪・雪面状態不良のため未実施。
目的	冬季戸外活動を実施し、スキー体験やボブスレー、雪遊びなどを行う中で雪に親しむ心を養い、屋外活動の促進定着を目指す。特に、スキーについては小学校入学後のスムーズなスキー授業の取り組みにつなげていく。
講師	教育支援員 5 名、教育委員会職員、こども園職員
参加者	12 名

④スキーリサイクル事業

開催日	令和2年12月より随時
場所	町民センター・青少年柔剣道場・教育委員会事務局
目的	就学前の幼児から高校生、その保護者を主な対象に、不要なスキー用具を提供していただき希望者へマッチングすることで、家庭のスキーの取組を支援するスキーリサイクル事業。